創刊号

生涯学習の窓

富山大学生涯学習教育研究センターニュース

“生涯学習の窓”の発刊によせて

生涯学習教育研究センター長
米田政明

この度、本学生涯学習教育研究センターからセンターニュース“生涯学習の窓”を刊行することになりました。本センターは「生涯学習に関する研究並びに教育を行うとともに、生涯学習に関し地域との交流の推進を図り、もって富山大学の研究並びに地域社会の発展に資する」（センター規則から抜粋）ことを目的として、昨年５月に設置されました。この設置の目的は、富山大学を地域に開放するため、本センターが窓口になることと要約できます。その意味で、本誌を“生涯学習の窓”と名付けました。

生活のゆとり、あるいは職業上の必要性から多くの人が自発的に学ぶ時代となってきました。それとともに、大学の役割が研究、教育から地域貢献へと拡大し、本センターの役割も益々重要になっていきます。本センターはセンター運営委員をはじめとする本学教職員の皆様のご協力を得て、充実した公開講座の開設等の事業を推進していきたいと考えています。“生涯学習の窓”はセンターニュースとして、行った事業や皆様へのお知らせ等を載せ、年２回の発行を予定しています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

センター長紹介

米田政明

工学部知能情報工学科教授
専門：情報工学
富山県リカレント教育推進協議会会長
200X年 県民が燃えるプログラム委員会座長
趣味：囲碁、スポーツ（ゴルフ、スキー）



センタースタッフ


公開講座の風景

「生涯学習と大学」

ショウガイガクシュウと言えば、しばらく前までは「障害」学習と受けとられることもありましたが、近年は、生涯「楽習」という造語も登場し、明るく楽しいイメージが先行している様です。生涯学習とは、文字通り「人間が母親の胎内にいる時から死ぬ時までの間、一生涯を通じて行われる学習」のことです。生涯学習は、家庭教育・社会教育・学校教育と言った教育の力に支えられて行われるほか、「生きることは学ぶことだ」という様に、日々の様々な生活体験を通しても行われています。そして、生涯学習と大学という問題は、生涯学習を支える営みとしての生涯教育を教育機関である大学が如何に担っていくか、という問題に他なりません。

生涯学習・教育が、国や地方自治体の政策として全世界的に普及し始めたのは、1960年代後半以降のことです。科学技術の革新に代表される急激な社会変化の時代の到来は、社会への適応という点において生涯学習・教育の重要性を明らかにしました。今日、社会変化の速度がより速まっている状況のもとで、生涯学習・教育の重要性は、一層増大していると言えます。そして、生涯学習・教育の重要性は、社会への適応ということに尽きるものではなく、環境問題や地域福祉の問題の解決を目指す活動に代表される様に社会の変革という点においても、また、趣味の領域での学習活動に代表される様に生きがいの創造という点においても認められるものです。

以上、生涯学習の定義・歴史・重要性に関して簡単にふれてきましたが、生涯学習と大学の関係は、1970年代に先駆的に幾つかの国立大学に設立されたセンターの名称が大学開放センターであった様に、大学開放という側面から把えられます。ここで言う大学開放とは、大学を20歳前後の青年のみの学習・教育の場とせず、高齢者も含めた成人一般の学習・教育の場としても機能させていくことです。即ち、大学の機能として青年教育のみでなく成人教育も行なうということであり、成人の学習を振興する事業としては、公開講座に加えて社会人入試及び施設・設備の一般利用等が挙げられます。

そして、大学の重要な理念の一つが、研究と教育を通しての社会貢献であることを踏まえれば、大学開放の概念も拡がりを持ちます。即ち、大学と市民との双方向的な関係の形成という意味で、研究・教育の担い手として実践経験豊かな一般市民を大学に迎え入れることも大学開放に含まれます。「現場の声」を研究・教育のあり方に反映させることによって、研究と教育を通しての社会貢献もより実りのあるものとなるわけです。

生涯学習教育研究センターは、生涯学習と大学の関係に関して以上の様な考え方に基づき、生涯学習・教育の研究と実践を行ない、地域の様々な機関・団体・人々とも連携・協力をはかり、社会（地域社会）に貢献していきます。

副センター長紹介

大石　昂

生涯学習教育研究センター教授
大学院教育学研究科教授
専門：幼児心理学
研究テーマ：児童画の研究
趣味：アウトドアスポーツ（海を除く）

講師紹介

室　進一

東京大学大学院教育学研究科で社会教育学を専攻し、東京都社会事業学校非常勤講師を経て、平成９年１月から現職
専門：社会教育学
研究テーマ：まちづくりと社会教育
趣味：映画、美術、タウン・ウォーキング

平成９年度公開講座

富山大学公開講座

公開講座は、大学の教育機能の社会への開放であり、一般教養・職業・健康等の領域における知識・教養・技術を身につけていただくため、学習の機会を市民一般に提供するものです。

本年度富山大学公開講座は、下表の13講座（全学３講座と学部10講座）が実施されています。

講　座　名	開設期間	開講時間	対　象	定　員	実　施　場　所
富山発宇宙船地球号	５月31日～ ７月19日	12時間	市民一般	30名	富山市科学文化センター
子どものアートと子育て入門	６月11日～ ７月２日	８時間	市民一般	30名	富山大学教育学部16番教室
法律と裁判の新しい動き	６月12日～ ７月17日	12時間	市民一般	30名	富山大学黒田講堂会議室
女性学・男性学〔II〕	６月16日～ ６月27日	15時間	市民一般	50名	富山大学人文・社会系共通教育棟201番教室
正統と異端	６月28日～ ７月26日	15時間	市民一般	30名	富山大学黒田講堂会議室
地球・環境・21世紀	８月23日～ 10月25日	18時間	市民一般	50名	富山大学人文・社会系共通教育棟201番教室
現代に生きるこどもたち	９月３日～ 10月15日	14時間	市民一般	50名	富山大学人文・社会系共通教育棟201番教室
光と色の世界（体験講座）	７月31日～ ８月１日	10時間	中学生	30名	工学部研究室
腰痛・肩こりなどを通して、自分の身体と対話する	６月７日～ ７月５日	7.5時間	市民一般	40名	富山大学武道場
健康・スポーツ教室 硬式テニス（初心者）コース	７月26日～ ７月30日	15時間	市民一般	20名	富山大学硬式テニスコート及び第１体育館
健康・スポーツ教室 ジョギング・ランニングコース	８月16日～ ８月30日	20時間	市民一般	20名	空港スポーツ緑地競技場他
健康・スポーツ教室 硬式テニス（初級者）コース	12月19日～ 12月23日	15時間	市民一般	20名	富山大学第１体育館
親子スキー教室	１月23日～ １月25日	15時間	市民一般	30組	牛岳スキー場

東海・北陸地区大学放送公開講座

放送利用の大学公開講座は、メディア教育開発センターが大学及び民間放送機関との共同で行っているもので平成８年度から、東海・北陸地区の９大学が相互に協力して、富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重の６県全域にテレビとラジオで実施する公開講座です。

本学における平成９年度東海・北陸地区大学放送公開講座は次のとおりです

テレビ講座

『果物・野菜散歩』

放送期間
平成９年９月13日(土)～12月６日(土)
毎週土曜日（13回）
午前５時30分～午前６時（北日本放送）

募集定員　100名

受講料　無料
（ただし、テキスト代1,000円）

再視聴
平成９年10月30日(木)～12月12日(火)
10：00～17：00
土、日、祝祭日は除く

スクーリング
平成９年12月14日(日)
13：30～15：30

ラジオ講座

『検証：災害とは何か』

放送期間
平成９年10月５日(日)～12月28日(日)
毎週日曜日（13回）
午前８時～午前８時30分（北日本放送）

募集定員　100名

受講料　無料
（ただし、テキスト代1,995円）

再視聴
平成９年11月17日(月)～平成10年１月９日(金)
10：00～17：00
土、日、祝祭日は除く

スクーリング
平成10年１月11日(日)
13：30～15：30

※なお、本講座は途中からでも受講することができます。受講希望の方は生涯学習教育研究センターまで

出張公開講座

出張公開講座は、公開講座をより多くの人々が受講できるように、学外において実施される公開講座です。講座の実施過程は予め本学から講座のメニュー（講座名と担当講師）を富山県民カレッジに送付し、市町村の教育委員会を経て、公民館等各種の機関・団体に提示されます。そして、各種の機関・団体からの要請を受けて、本学が出張（出前）して行われます。

本年度においては、各学部からの担当講師の協力を得て５月の時点で、39講座のメニュー（一般教養講座34種と健康・スポーツ教室５種）を準備し、各種機関・団体からの要請に応えられるようにしています。

また、生涯学習教育研究センターでは、各種機関・団体から上記メニュー以外のテーマの要請があれば、学内の担当講師に照会し、できる限り要望に応えられるようにしております。

生涯学習教育研究センターの多目的スペースの活用について

現在、事務室前の多目的スペースに、人文学部及び教育学部からの作品等が展示されていますが、生涯学習教育研究センターでは、今後更に広く活用を図りたいと考えており、展示品等について各学部等の協力をお願いします。



多目的スペース

大学開放に関する本学教員のアンケート実施

富山大学生涯学習教育研究センターでは、生涯学習並びに大学開放に資するための調査・研究事業の一環として、このほど本学全教員を対象にアンケート調査を実施しました。

本調査は、今後全学における大学開放の推進や生涯学習教育研究センターの事業の発展を図っていく上での基礎調査として位置づけられ、生涯学習教育研究センターでは10月13日に配布、そして10月末までに回収し、本年度中に結果を集計し報告書を作成する計画です。

この報告書が完成すれば、本センターの運営に大いに役立つものとして期待されます。

行事予定

- **出張公開講座**
  講義題目「世界の水・富山の水」
  開催日時▶平成９年11月14日(金)　19時00分～
  開催場所▶城端町中央公民館（城端町教育委員会）
  講師　富山大学理学部教授　佐竹　　洋
- **富山大学における大学開放の在り方を考えるフォーラム**
  （第一部）講演
  「生涯学習社会と大学開放について」
  講師　富山県立近代美術館長　八木近直先生
  （第二部）富山大学の大学開放を推進するための協議会
  開催日時▶平成９年11月25日(火)　14時00分～
  開催場所▶黒田講堂会議室

会議報告

- **第１回富山大学生涯学習教育研究センター運営委員会**
  開催日時▶平成９年４月22日(火)
  13時15分～14時10分
  開催場所▶人文学部会議室
- **第２回富山大学生涯学習教育研究センター運営委員会**
  開催日時▶平成９年９月24日(水)
  10時30分～12時30分
  開催場所▶庶務部企画室会議室
- **平成９年度東海・北陸地区大学放送公開講座北陸地区連絡会議**
  開催日時▶平成９年６月13日(金)
  15時00分～16時50分
  開催場所▶金沢大学大学教育開放センター長室
- **東海・北陸地区放送利用の大学公開講座第５回連絡会議**
  開催日時▶平成９年８月４日(月)
  14時00分～16時45分
  開催場所▶名古屋大学事務局第一会議室